

# 「東海中央病院公式 LINE アカウント」利用規約

**東海中央病院公式 LINE アカウントのご利用にあたって、以下の規約をご確認ください。**

本規約は、利用者が公立学校共済組合東海中央病院（以下「当院」といいます。）からの情報を受け取る「東海中央病院公式 LINE アカウント」（以下「本アカウント」といい、理由の如何を問わず、アカウントの名称または内容が変更された場合は当該変更後のアカウントも含まれます。）を利用するに際し、共通して適用される利用条件および当院と利用者との間の権利関係を定めています。利用者は、本規約に明示的に同意する場合のほか、本アカウントの利用を開始することによって、本規約の内容に同意したものとみなします。

## 第1章 総則

### 第1条（定義）

- 1.「利用者」とは本アカウントの利用規約に同意の上、友だち追加および受信設定の登録をいただいた方を意味します。
- 2.「利用契約」とは、当院と利用者との間で締結する、本アカウントに関する利用契約を意味し、本規約もこれに含まれます。
- 3.「登録事項」とは、利用者が、本アカウントを通じて当院に提供する利用者の情報を意味します。
- 4.「利用者情報」とは、利用者が本アカウントを利用して入力した個人情報を含むすべての情報のデータ一切を意味します。

### 第2条（目的）

- 1.当院は、LINE ヤフー株式会社が提供するコミュニケーションアプリ「LINE」（以下「本アプリ」といいます。）、データマーケティング株式会社が提供する LINE 拡張ツール「プロラインフリー」（以下「プロラインフリー」といいます。）を通じ、患者さんとそのご家族の方、公立学校共済組合員の方、地域の方々へ向けて情報を発信するとともに、以下の 3 つを目的として本アカウントを開設します。
  - (1) 当院に対する理解を深めていただく。
  - (2) 地域の活性化へ貢献する。
  - (3) 利用者の皆様の健康増進へ寄与する。

### 第3条（適用）

- 1.本規約は、本アカウントの提供条件および本アカウントの利用に関する当院と利用者との権利義務関係を定めることを目的とし、利用者とは当院との間の本アカウントの利用に関する一切の関係に適用されます。
- 2.当院が、本アカウントにおいて掲載する本アカウントの利用に関する一切のルールは、本規約の一部を構成するものとし、本規約と内容が異なる場合には、本規約の規定が優先して適用されるものとします。
- 3.利用者は、本規約・プライバシーポリシー、その他本アカウントの使用方法に関する院内掲示、当院ホームページ、当院から配布または本アプリ上に掲載する一切の情報について同意を得た上でなければ、本アカウントを利用できません。

### 第4条（変更）

- 1.当院は、社会情勢、経済事情、税制の変動等の諸般の状況の変化、法令の変更、本アカウントに関する実情の変化その他相当の事由があると認められる場合には、本アカウントの内容その他本規約の内容（以上をあわせて以下「本規約の内容等」といいます。）を変更できるものとします。
- 2.当院は、前項の定めに基づいて本規約の内容等の変更を行う場合は、変更後の本規約の内容等を、本アプリ若しくは当院サイトに表示または当院の定める方法により利用者へ通知することで利用者へ周知するものとし、この周知の際に定める相当な期間を経過した日から、変更後の本規約は適用されるものとします。
- 3.利用者は、変更後の本規約に同意しない場合には、本アカウントの利用を中止するものとし、利用者が本規約の変更後

も本アカウントの利用を継続する場合、当該利用者は変更後の本規約に同意したものとみなされます。

## 第2章 本アカウントの利用

### 第5条（登録）

1. 利用者は、「LINE」を通じて、本アカウントに対して友だち追加および登録事項を提供することにより本アカウントの利用登録をするものとします。

### 第6条（本アカウント）

1. 当院は、本アカウントを通じて利用者が入力し、当院が取得する氏名などの情報、および利用者が入力した問い合わせ内容など（以下「利用者情報等」といいます。）の一部を本アカウントの運用に使用するプロラインフリーを通じてデータマーケティング株式会社と共有します。
2. 利用者情報について、氏名などの個人情報や健康情報などの要配慮個人情報に該当するものに関しては、当院は最大限安全性確保のための対策を行います。
3. 利用者は、当院の方針により、本アカウントを利用できないことがあることに予め同意します。

### 第7条（メッセージ等への回答に関する取扱い）

1. 利用者からの LINE メッセージ等に対して、原則、個別の回答は行いません。

## 第3章 その他一般条項

### 第8条（電気通信回線）

1. 本アカウントを利用するために必要な電気通信回線およびその動作環境は、利用者の責任と費用負担において、確保、維持されるものとし、当院は一切の責任を負いません。
2. 当院は、利用者の設備の障害またはインターネット接続サービスの不具合等の接続環境の障害により、利用者が本アカウントの利用ができなくなった場合であっても、発生した事象などに何らの責任も負わないものとします。
3. 当院は、利用しているサーバー側の不具合、当院が管轄していない範囲の障害または不具合により、利用者が本アカウントの利用ができなくなった場合であっても、発生した事象などに何らの責任も負わないものとします。
4. 当院は、当院が管轄している範囲の障害または不具合により、利用者の本アカウントの利用ができなくなった場合であっても、発生した事象などに何らの責任も負わないものとします。但し、当院は安定したサービスを提供するために最大限誠意をもって対応するものとします。

### 第9条（個人情報の取扱い）

1. 当院は、個人情報の保護に関する法律（以下「個情法」といいます）をはじめとする法令・諸ガイドラインおよび「公立学校共済組合個人情報保護規程」に基づき、「東海中央病院公式 LINE プライバシーポリシー」（以下「当院プライバシーポリシー」といいます。）を策定しています。本アカウントを通じて当院に提供される利用者の個人情報（個情法第2条第1項に規定）及び要配慮個人情報（同法第2条第3項に規定）については、当院プライバシーポリシーに則り、適正に取得され、また利用目的の範囲内で利用されます。

### 第10条（委託）

1. 当院は利用者の本アカウントの利用に関する業務の全部もしくは一部を利用者の承諾なしに、第三者に委託することができます。ただし、その場合、当院は責任をもって委託先を管理するものとします。

### 第11条（禁止行為）

1. 利用者は、本アカウントを利用するにあたり、以下の行為を行わないものとします。

- (1) 法令または本規約が定める規約等本アカウントに関する契約類に違反する行為。
- (2) 公序良俗に反する行為。
- (3) 当院が利用者または利用者に付与した利用権を第三者に貸与、譲渡、利用許諾、名義変更、売買する行為または第三者と共有する行為。
- (4) 他人の利用権を使用または共有する行為またはその入手を試みる行為。
- (5) 本アカウントの提供を妨害する行為。
- (6) 当院または第三者の知的財産権を侵害する行為。
- (7) 当院または第三者の財産、プライバシーもしくは肖像権を侵害する行為。
- (8) 当院または第三者を差別もしくは誹謗中傷・侮辱し、他社への差別を助長し、また名誉もしくは信用を毀損する行為。
- (9) 犯罪ないし違法行為に結びつき、またはこれを助長する行為。
- (10) 他の利用者の利用を妨害する行為。
- (11) 当院及び本アカウントのセキュリティの維持上問題があると当院が判断した行為。
- (12) 上記各号のいずれかに該当する行為を援助する行為、助長する行為および惹起するおそれのある行為。
- (13) その他当院が不適切と判断する行為。

## 第12条（知的財産権等）

1. 本アカウントに含まれる一切のコンテンツに関する一切の知的財産権は、当院に帰属します。
2. 本アカウントを構成するプログラムに関する一切の知的財産権は、当院または当院にライセンスを許諾している第三者に帰属します。

## 第13条（免責事項）

1. 当院は、本規約の各条項に従って制限された限度においてのみ、本アカウントについての責任を負うものとします。当院は、本規約の各条項において保証しないとしている事項、責任を負わないとしている事項、利用者の責任としている事項については、一切の責任を負いません。
2. 本アカウントで使用する LINE、プロラインフリーが提供するサービスのメンテナンスや不具合が発生した場合により利用者に損害が発生した場合、当院は一切の責任を負いません。
3. 本アカウントのリンクから外部の Web サイトに移動された場合、移動先サイトの利用規約・プライバシーポリシーが適用され、当院は一切の責任を負いません。

## 第14条（本アカウントの停止）

1. 当院は、次の各号のいずれかに該当する場合、利用者に事前の通知をすることなく、本アカウントの全部または一部を停止または中断することができます。
  - (1) メンテナンスを実施する場合。ただし、可能な限り事前に LINE メッセージおよび当院ホームページに掲載する等、当院が適当と判断する方法により、利用者に通知するものとします。
  - (2) 電気通信事業者または国内外の電気通信事業者による電気通信サービス、電力会社による電力供給サービス、その他の公共サービスの提供が停止またはメンテナンスなど、当院の責によらない事情の場合。
  - (3) セキュリティにおける緊急事態と判断される場合。
  - (4) 当院の合理的管理を超える状況（不可抗力、統治行為、洪水、火災、地震、落雷、暴動、伝染病等の発生、テロ行為、ストライキ、その他の労働争議またはインターネットサービスプロバイダの障害もしくは遅延を含みますが、それらに限定されません。）による場合。

- (5) 前各号の事情が LINE およびプロラインフリーにおいて生じている場合。
- (6) その他、当院が必要と判断した場合。
  - 2.前項に定めるほか、当院は、第三者による妨害行為等により本アカウントの継続が当院又は利用者に重大な支障を与えるおそれがあると判断される場合、その他やむを得ない事由がある場合にも、本アカウントを一時的に休止することができるものとします。
  - 3.当院は、本条に基づいてなされた本アカウントの休止によって利用者に生じた不利益、損害について責任を負いません。

#### **第15条（本アカウントの廃止）**

- 1.当院は、本アカウントの一部または全部をいつでも廃止できる権利を有します。
- 2.本アカウントの一部または全部を廃止する場合、当院は廃止の1か月以上前に当該サービスの利用者に対して通知を行います。
- 3.当院が予期し得ない事由または法令・規則の制定・改廃、天災等のやむを得ない事由で、サービスを廃止する場合において1か月以上前の通知が不能な場合は、当院は可能な限り速やかに利用者に対して通知を行います。

#### **第16条（当院による本アカウントの利用停止）**

- 1.当院は、利用者が次の各号のいずれかに該当すると判断した場合、利用者への催告を要することなく本アカウントの利用を停止することができるものとします。
  - (1)当院の事業に支障を与える行為を行った場合。
  - (2)法令、条例、その他規則等または本規約を含む利用契約に違反した場合。
  - (3)当院からの問い合わせその他回答を求める連絡に対して14日以内に応答がない場合。
  - (4)その他当院が本アカウントの利用を不適切だと判断する場合。
- 2.当院は、利用者が本規約に違反し、または利用者の責めに帰すべき事由によって本アカウントの利用を継続し難い重大な事由が発生した場合（以下「違反等」という）は、本アカウントの利用停止ができるものとします。

#### **第17条（通知）**

1. 本アカウントに関する通知その他本規約に定める当院から利用者に対する通知は、本アプリ上で通知する方法その他当院所定の方法によって行うものとします。通知は、当院からの発信によってその効力が生ずるものとします。

#### **第18条（権利義務譲渡の禁止）**

1. 利用者は、利用契約の契約上の地位を第三者に承継させ、または利用契約に基づく権利義務の全部または一部を第三者に譲渡し、承継させ、または担保に供してはならないものとします。

#### **第19条（不可抗力）**

- 1.当院は、天災、伝染病、法令・規則の制定・改廃、その他の不可抗力によって本アカウントの履行が妨げられた場合には、一切の規定にかかわらず、かかる不可抗力によって利用者に生じた損害について一切の責任を負担しません。

#### **第20条（反社会的勢力の排除）**

- 1.利用者は、当院に対し、次の各号の事項を確約します。
  - (1) 自らが、暴力団、暴力団員、暴力団員であった者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロ又は特殊知能暴力集団等その他これらに準ずる者（以下総称して「反社会的勢力」

という。)ではないこと。

- (2) 自らの役員又は経営に実質的に関与している者（業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者をいう）が反社会的勢力と社会的に非難されるべき関係を有しないこと。
- (3) 反社会的勢力が経営を支配していると認められる関係を有しないこと。
- (4) 反社会的勢力が経営に実質的に関与していると認められる関係を有しないこと。
- (5) 自己若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもってするなど、不当に反社会的勢力を利用していると認められる関係を有しないこと。
- (6) 反社会的勢力に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関係を有しないこと。
- (7) 反社会的勢力に自己の名義を利用させ、本契約を締結するものでないこと。

2. 当院は、利用者が前項の規定に違反した場合には、何らの通知又は催告なしに、直ちに本契約の全部又は一部を解除することができます。なお、利用者は、当該解除により生じた損害の賠償を請求することができないものとします。

## **第21条（協議）**

1. 本規約の解釈について両当事者間に異議、疑義が生じた場合、または本規約に定めのない事項が生じた場合、誠実に協議し、円満にその解決を図るものとします。

## **第22条（準拠法および裁判管轄）**

1. 本アカウントに関して、万一当院と利用者との間に紛争が生じた場合については、日本法を準拠法とし、当院の所在地を管轄する地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。